消　防　総　務

令和4年度のできごと

●「消防活動支援協定」を新たに締結

令和4年10月6日にアルピナBI株式会社びわ湖バレイ事業所と災害時における消防活動支援に関する協定を締結しました。
大規模災害及び比良山系での各種災害において、迅速・円滑な消防活動が期待できます。

● 新活動服の更新配備

令和4年度、新活動服の更新配備を行いました。従来の活動服に比べ、新活動服は夏期における高温多湿、酷暑の環境で活動を強いられることをふまえ、薄手生地とし、火災現場や救助現場の活動時による首もとの受傷事故を減らすため、肌の露出を極力減らす構造の、ジップアップ式を採用しました。

消防局の事務分掌（抜粋）

消防総務課、危機管理室

・消防施策の総合企画及び総合調整に関すること。
・消防組織及び消防力の配置計画に関すること。
・消防応援に係る協定の締結及び覚書の交換に関すること。
・危機管理体制計画に関すること。
・職員の配置、服務及び規律に関すること。
・職員の任免、分限、懲戒、表彰その他人事に関すること。
・職員の福利厚生及び保健衛生に関すること。
・消防予算の編成及び執行に関すること。
・消防施設の建設及び保全に関すること。
・消防団員の任免、分限、懲戒、表彰その他人事に関すること。
・消防団の運営連絡に関すること。
・消防音楽隊に関すること。
・他課の所管に属しないこと。

予防課

・自主防災組織等の育成指導に関すること。
・予防広報及び防火運動行事の企画に関すること。
・建築物の許認可及び確認申請の同意事務に関すること。
・消防対象物の立入検査及び防火指導に関すること。
・防火対象物の違反是正に関すること。
・危険物関係の許認可事務及び検査に関すること。
・危険物施設の立入検査に関すること。
・危険物施設の指導及び違反是正に関すること。
・火災の調査、統計等に関すること。
・火薬類の許可等の事務に関すること。

警防課、救急高度化推進室

・消防活動状況の確認及び指導に関すること。
・消防総合訓練の計画及び指導に関すること。
・水防資器材の配置及び管理に関すること
・救助活動状況の確認及び指導に関すること。
・国際消防救助隊に関すること。
・消防機械器具の配置、管理、整備及び操作指導に関すること。
・機関員等の運転技能管理及び指導に関すること。
・救急活動状況の確認及び指導に関すること。
・救急活動技術の調査、研究及び指導に関すること。
・医療関係機関等との協定の締結及び連絡に関すること。
・メディカルコントロール協議会に関すること。

通信指令課

・火災、救急、救助その他の災害の受報及び出動指令に関すること。
・火災警報、火災注意報及び消防信号に関すること。
・関係機関への連絡及び出動要請に関すること。
・通信施設及び通信機器の改善研究及び運用管理に関すること。
・非常招集の伝達に関すること。
・気象情報の収集及び伝達に関すること。

消防署所の事務分掌（抜粋）

・火災その他の災害の警戒、防御に関すること。
・救助、救急業務に関すること。
・災害現場における指揮、支援、広報及び観察に関すること。
・消防対象物の立入検査及び防火指導に関すること。
・防火協力団体及び自主防災組織の育成指導に関すること。
・防災関係行事の企画及び実施に関すること。
・住宅の防火対策に関すること。
・応急救護体制の整備に関すること
・消防機械器具の整備保全に関すること。
・消防地水利の調査及び保全に関すること。
・消防団員及び自衛消防隊等の訓練指導に関すること。
・災害現場での活動に係る安全管理及び評定に関すること。
・消防用設備等の指導及び検査に関すること。

職員勤続年数

［令和5年4月1日現在］

	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	市職員
計	322(14)	1	6	17	40	83(3)	85(3)	87(7)	3(1)
1 年未満	8							8	
1 年以上	18(4)							18(4)	
2 〃	12(1)							12(1)	
3 〃	5(1)							5(1)	
4 〃	5							5	
5 〃	4							4	
6 〃	8(1)						1	7(1)	
7 〃	5							5	
8 〃	6						2	4	
9 〃	10						6	4	
10 〃	12(1)						8(1)	3	1
11 〃	11					1	7	3	
12 〃	12					2	7	3	
13 〃	14(2)						11(2)	3	
14 〃	17					5	11	1	
15 〃	12					1	10	1	
16 〃	4					1	3		
17 〃	11					9	2		
18 〃	4					3	1		
19 〃	5(1)					4(1)	1		
20 〃	4(1)					2(1)	2		
21 〃	8					5	2		1
22 〃	5				1	3	1		
23 〃	3				1	1	1		
24 〃	5				3	2			
25 〃	3				1	2			
26 〃	8			1	1	5	1		
27 〃	7(2)				1	4(1)	1		(1)
28 〃	3					3			
29 〃	6				3	2	1		
30 〃	16				3	10	3		
31 〃	9				4	4	1		
32 〃	12			3	5	3	1		
33 〃	10		1	2	4	3			
34 〃	5			1	1	3			
35 〃	12	1		2	7	2			
36 〃	4			2	1	1			
37 〃	5		1	1	2	1			
38 〃	7		1	2	1	1	1	1	
39 〃	3		1	2					
40 〃	2		1	1					
41 〃	2		1		1				
［再任用］	14［11］				3［3］	2［1］	7［6］	2［1］	

※出向中職員4人及び再任用時短職員11人は実員数に含まない。　　( )内女性　［ ］内再任用時短職員　平均勤続年数18.4年

職員年齢

［令和5年4月1日現在］

	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	市職員
計	322(14)	1	6	17	40	83(3)	85(3)	87(7)	3(1)
18 歳									
19 〃									
20 〃	1							1	
21 〃	1							1	
22 〃	8(1)							8(1)	
23 〃	10							10	
24 〃	12(3)							12(3)	
25 〃	8(1)							8(1)	
26 〃	5(1)							5(1)	
27 〃	4							4	
28 〃	13(1)						1	12(1)	
29 〃	6						2	4	
30 〃	10						3	7	
31 〃	4						4		
32 〃	12						6(1)	5	1
33 〃	9					1	7	1	
34 〃	10(2)					1	7(2)	2	
35 〃	17					3	11	3	
36 〃	10					3	5	2	
37 〃	12					2	9	1	
38 〃	11					4	7		
39 〃	6					3	3		
40 〃	6					2	4		
41 〃	1					1			
42 〃	5					4	1		
43 〃	5					4	1		
44 〃	7(1)					5(1)	1		1
45 〃	5(1)				1	3(1)	1		
46 〃	10			1	2	4	3		
47 〃	7(1)				3	2	1		(1)
48 〃	8				2	4	2		
49 〃	12(1)				5	7(1)			
50 〃	7				2	4	1		
51 〃	6				3	3			
52 〃	14			1	6	6	1		
53 〃	6				3		3		
54 〃	8			1	1	6			
55 〃	7			1	3	3			
56 〃	9		1	2	3	3			
57 〃	15		1	7	4	3			
58 〃	6		2	2	1	1			
59 〃	6	1	2	2	1				
60 〃	6[4]					1	3[3]	2[1]	
61 〃	4[4]				2[2]	1[1]	1[1]		
62 〃	2[2]				1[1]		1[1]		
63 〃	2[1]						2[1]		

※出向中職員4人及び再任用時短職員11人は実員数に含まない。　　( )内女性　[ ]内再任用時短職員

消防職員の配置状況

［令和5年4月1日現在］

	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	その他の職員	合計
■ 消防局									
消防総務課	1	1	2	3	4	4	7	3	25
予防課			1	2	3	3			9
警防課			1	4	2	4			11
通信指令課		1	2	5	5	4			17
計	1	2	6	14	14	15	7	3	62
■ 消防署									
北消防署									
本署		1	2	5	14	15	14		51
志賀分署			1	2	6	4	6		19
中消防署									
本署		1	3	5	14	15	15		53
西分署			1	2	7	7	12		29
南消防署									
本署		1	2	7	18	18	21		67
東消防署									
本署		1	2	5	10	11	12		41
計		4	11	26	69	70	80		260
総合計 (フルタイム再任用者を含む)	1	6	17	40	83	85	87	3	322

※出向中職員(4人)及び再任用時短職員(8人)は実員数に含まない。

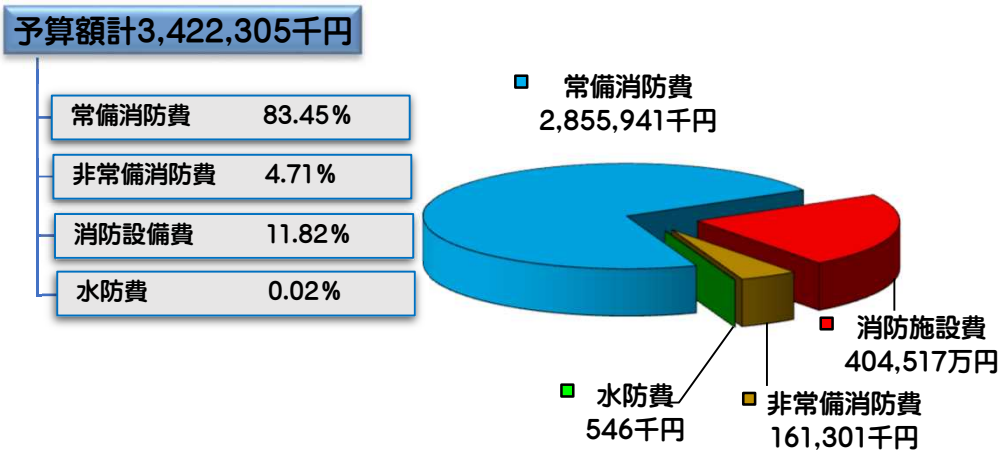
消防予算

■　一般会計予算と消防予算との比較　（単位：千円）

区分 年度別	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般会計予算	124,900,000	124,640,000	122,909,000
消防費予算	3,422,305	3,854,759	3,448,785
一般会計との比	2.74%	3.09%	2.80%

■　消防予算の内訳　（単位：千円）

内訳	予算額	割合
常備消防費	2,855,941	83.45%
非常備消防費	161,301	4.71%
消防施設費	404,517	11.82%
水防費	546	0.02%



■　消防費と市民の負担額

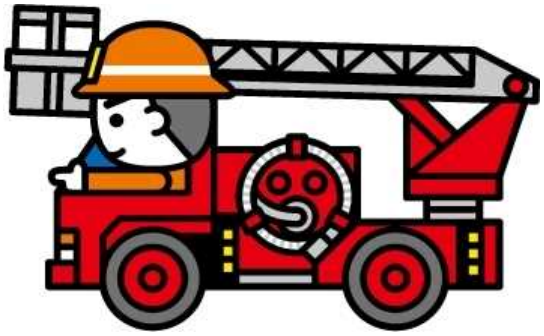
区分 年度別	予算額 （千円）	一世帯当り （円）	一人当り （円）
令和5年度	3,422,305	21,914	9,953
令和4年度	3,854,759	24,981	11,212
令和3年度	3,448,785	22,588	10,030

職員諸手当

手当種別	支給範囲	支給単位	金額
時間外勤務	勤務時間外に勤務したとき	1時間当りの給与額	［勤務日］ 100分の125 22時～5時 （100分の150） ［勤務を要しない日］ ［祝日・年末年始］ 100分の135 22時～5時 （100分の160）
夜間勤務	当務員が深夜（22時～5時）に勤務したとき	1時間当りの給与額	100分の25
休日勤務	休日において正規の勤務をしたとき	1時間当りの給与額	100分の135
夜間特殊勤務	当務員が深夜に勤務したとき	1勤務	400円
機関員	消防用車両又は消防艇を運転して火災現場等へ出動し、機関員の業務を行ったとき	1回	300円（夜間450円）
救急出動	救急現場に出動し、救急業務に従事したとき	1回	200円（夜間300円）
火災出動	火災現場に出動し、消火作業に従事したとき	1回	200円（夜間300円）
高所危険	地上又は水面上10メートル以上の足場の不安定な箇所で行う消火作業若しくは救助活動又はそれらの訓練を行ったとき	1件	220円
災害応急作業	異常な自然現象により重大な災害が発生し、又は発生するおそれがある現場において巡回監視、応急作業を行ったとき	1日	480円（巡回監視） 730円（応急作業）
感染症患者救護等作業	感染症患者（疑い含む）の救護又は病原体による汚染物件（疑い含む）の処理作業に従事したとき	1日	340円
感染症患者救護等作業（特例）※	新型コロナウイルス感染症から市民等の生命及び健康を保護するために緊急に行われた措置に係る作業に従事したとき	1日	3,000円 （接触又は長時間作業4,000円）

※感染症患者救護等作業（特例）手当については、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日付で「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」に移行されることから、同日以降は廃止

救急救命士	救急救命士が救急救命処置を行ったとき	1回	500円（夜間750円）
潜水活動	潜水器具を着用の上潜水して行う水難救助活動若しくは捜索活動又はそれらの訓練を行ったとき	1回	300円
管理職員特別勤務手当	交替制勤務に従事する管理職員が祝日法による休日又は年末年始の休日において、勤務時間数が7時間45分に満たないとき、若しくは週休日や平日深夜での警戒2号体制以上又は災害警戒本部体制以上の業務に従事したとき	1勤務	[祝日法による休日等] 10,000円を超えない範囲内において規則で定める額 [警戒2号体制以上等] 5,000円を超えない範囲内において規則で定める額340円



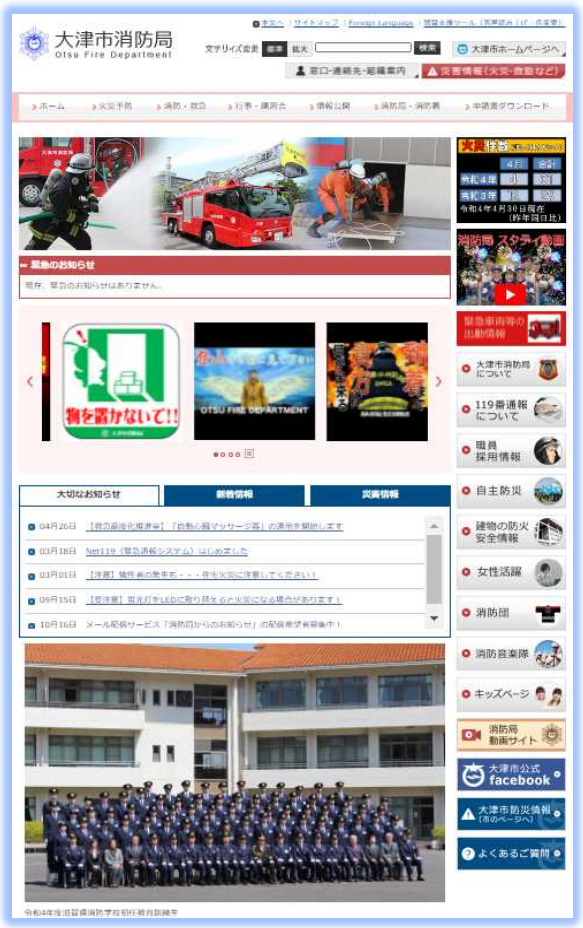
消防広報

消防行政を広く市民や事業所に周知し、またご理解をいただくために、テレビや新聞、ホームページ等で積極的な消防広報を実施しています。
これらの広報活動や要望等によって得た貴重なご意見や感想を的確に把握し、可能な限り施策に反映していきます。

［令和5年4月1日現在］

内容	件数
ホームページ記事等投稿数	135
YouTube動画等投稿数	34件
市政記者情報提供数	21件
市広報紙等情報提供数	15件

大津市消防局ホームページ



大津市消防局ホームページのトップ画面を見やすく一新するとともに、「消防局PR動画開発チーム」をはじめとする動画による情報発信を積極的に行っています。
YouTubeを活用した動画配信を行い、今年は「化学車の車両紹介」等の動画を配信しました。
「分かりやすくて面白い！」など、好評を頂いており、引き続き活用を進めます。

消防局のホームページ
URLはこちら

http://www.city.otsu.lg.jp/fire119

消防音楽隊

大津市消防音楽隊は、隊員24名全員が消防職員で構成されており昭和62年4月1日に発足しました。

音楽を通じて、より身近な消防機関として「大津市民と消防の架け橋」を合言葉に、防火、防災への意識高揚と協力を呼びかけ、消防の行事をはじめ市の関係行事にも積極的に参加しています。

近年は工夫をこらした寸劇や演奏によって幅広い年齢層からご支持をいただいております。引き続き市民の皆様に愛される音楽隊を目指します。

■ 楽器保有数

楽器名	ピッコロ	フルート	クラリネット	ソプラノサキソフォン	アルトサキソフォン	テナーサキソフォン	バリトンサキソフォン	コルネット	トランペット	フレンチホルン	マーチングメロフォン	トロンボーン	バストロンボーン	ユーフォニューム	マーチングバリトン	チューバ	スーザフォン	コンサートスネアドラム	コンサートバスドラム	システムドラムセット	シンバル	シロフォン	グロッケン	ボンゴ	和太鼓	マーチングスネアドラム	マーチングバスドラム	マーチングクォード	エレキベースギター	コンガ
数	1	1	9	1	2	1	1	3	4	2	2	4	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	3	3	1	1	1

■ 訓練・演奏状況

項目別＼月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練回数	3	2	2	2	2	1	2	2	2	1	0	0	19
出動回数	0	0	0	1	0	2	1	1	1	3	0	3	12

■ 主な演奏状況

7月	☆市内保育園　防火防災演奏会(1件)
9月	☆ビワコイ祭り　　☆大津市総合防災訓練
10月	☆防災フェスタ　瀬田公園「そなえパーク日」
11月	☆大津市スポーツ少年団　スポーツカーニバル
12月	☆市内保育園　防火防災演奏会(1件)
1月	☆令和5年消防出初式 ☆市内幼稚園・小学校　防火防災演奏会(2件)
3月	☆消防ちびっこ広場　　☆びわ湖マラソン ☆県道大津信楽線開通式典

消防相互応援協定

当該市町村だけでは対処できない大規模災害や、隣接市町村境界付近で発生した災害等に対し、災害による被害を最小限にとどめるため、消防組織法第39条の規定に基づき、他の市町村との間に消防相互応援協定を締結しております。また、大規模な火災、地震や台風等による大規模災害、その他の特殊な消防活動が必要な災害時には、隣接する他都市の応援より更に広い地域からの応援が必要となります。そこで、滋賀県内のすべての市と消防一部事務組合との間で消防相互応援協定を締結しています。さらには、全国規模で発生した災害に対しての応援体制として、平成7年に緊急消防援助隊が発足し、市町村、都道府県の区域の枠を越えた消防力の広域的な体制が構築されており、本市も東日本大震災や能登半島沖地震、豊岡市豪雨災害、更には平成30年7月豪雨災害に出動し活動しています。

■ 消防相互応援協定

締結年月日	協定市町村	内容
平成 18 年 7 月 1 日 締結	京都市	火災・救助・その他
平成 18 年 8 月 1 日 締結	宇治市	火災・救助・その他
平成 5 年 12 月 27 日 締結	京田辺市	火災・救助・その他
昭和 53 年 5 月 1 日 締結 令和 5 年 3 月 1 日 改正	甲賀広域行政組合	火災・救助・その他
昭和 53 年 5 月 1 日 締結 令和 5 年 2 月 1 日 改正	高島市	火災・救助・その他
昭和 53 年 4 月 28 日 締結 平成 28 年 4 月 28 日 改正	湖南広域行政組合	火災・救急・救助・その他

■ 滋賀県広域消防相互応援協定

締結年月日	協定市町村	内容
平成 4 年 6 月 29 日 締結 平成 25 年 2 月 15 日 改正	滋賀県内 7消防本部	当該市町村及び隣接市町村の消防力では防ぎょ困難な災害

■ 滋賀県下消防団広域相互応援協定

締結年月日	協定市町村	内容
平成 19 年 3 月 16 日 締結	滋賀県内の消防団を設置する市町村	当該市町村及び隣接市町村の消防力では防ぎょ困難な大規模災害

■ 名神高速道路消防応援協定

締結年月日	協定市町村	内容
昭和 51 年 3 月 18 日 締結 平成 18 年 7 月 1 日 改正	湖南広域行政組合・大津市・京都市 乙訓消防組合・島本町・高槻市・茨木市	火災・救急・救助
昭和 58 年 6 月 1 日 締結	大垣消防組合・養老町・不破消防組合 彦根市坂田広域行政組合・愛知郡広域行政組合 中部地域消防組合・湖南消防組合 甲賀郡行政事務組合・大津市	当該市町村及び隣接市町村の消防力では防ぎょ困難な大規模災害

■ 新名神高速道路消防応援協定

締結年月日	協定市町村	内容
平成 20 年 2 月 23 日 締結 平成 31 年 3 月 13 日 改正	甲賀広域行政組合・湖南広域消防局 大津市	火災・救急・救助

■ 一般国道1号京滋バイパス消防応援協定

締結年月日	協定市町村	内容
昭和 63 年 8 月 29 日 締結 平成 18 年 8 月 1 日 改正	湖南広域行政組合・大津市 宇治市・久御山町	火災・救急・救助

消防活動支援協定等

■ 消防活動支援協定

締結年月日	締結先	目的
平成 26年 1月 20日	㈱カネカ 滋賀工場 日本精工㈱ 大津工場	事業所近隣で発生した災害への自衛消防隊による活動支援
平成 26年 5月 21日	㈱プリンスホテル大津プリンスホテル 京阪電気鉄道㈱ アセット事業部浜大津アーカス (㈱琵琶湖ホテルを含む) ㈱琵琶湖グランドホテル	大規模災害時の一時避難場所及び消防活動拠点の提供
平成 27年 6月 1日	市内8漁業協同組合 (志賀町、葛川、堅田、大津、湖南、瀬田町、勢多川、大戸川)	湖上輸送を活用した負傷者及び物資の搬送
平成 28年 3月 2日	一般社団法人滋賀県建設業協会 大津支部	災害現場への重機等の派遣による消防活動支援
平成 28年 3月 29日	東レ㈱瀬田工場	大規模災害時の一時避難場所及び消防活動拠点の提供
平成 29年 2月 14日	㈱杢兵衛造船所	大規模災害時の消防活動支援及び操船技術等の技術支援
平成 30年 3月 28日	陸上自衛隊大津駐屯地	近傍地域での火災、水難救助事故に対する消防活動支援
令和 2年 4月 22日	琵琶湖汽船㈱	大規模災害時等の消防活動支援及び消防活動拠点等の提供
令和 4年 10月 6日	アルピナBI㈱びわ湖バレイ事業所	大規模災害時等の消防活動支援及び消防活動拠点等の提供

■ 警察消防相互応援協定及び協定の運用に関する覚書

締結年月日	締結先	目的
平成 27年 10月 19日	滋賀県警察本部 (県内7消防本部)	災害現場等における相互応援・協力体制の強化
平成 28年 3月 14日	滋賀県大津北警察署	
平成 29年 3月 7日	滋賀県大津警察署	

■ 救急事故現場への医師等の派遣に関する協定など

締結年月日	締結先	目的
平成 17年 11月 28日	大津赤十字病院	救急事故現場における早期処置による救命率向上
平成 18年 7月 1日	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院	
平成 26年 8月 1日	国立大学法人滋賀医科大学	
平成 27年 10月 1日	地方独立行政法人市立大津市民病院	
令和 5年 2月 9日	淡海医療センター	

■ 病院派遣型救急ワークステーションの運用に関する協定

締結年月日	締結先	目的
平成 28年 3月 25日	大津赤十字病院 国立大学法人滋賀医科大学 地方独立行政法人市立大津市民病院	救命率の向上及び後遺症の軽減並びに救急隊全体の資質の向上

■ 火災予防啓発等の連携に関する協定

締結年月日	締結先	目的
令和 3年 3月 17日	びわ湖ブルーエナジー㈱ ㈱大津ガスサービスセンター	火災予防啓発等の連携及び住宅火災防止の推進

表彰状況

市民表彰

消防に関する表彰制度として、火災予防等の防火防災活動や火災現場等の各種災害現場において、初期消火などの献身的な活動により、被害の軽減にご尽力された市民の方に対して行う表彰です。

［令和4年度］

区分 / 表彰種別	合計	火災予防関係		火災関係		救急救助関係		水防関係	
		団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人
合計	55	8	40	1	1	－	5	－	－
大津市長表彰	18	2	16	－	－	－	－	－	－
大津市防火保安協会長	－	－	－	－	－	－	－	－	－
大津市女性防火クラブ連合会長	4	－	4	－	－	－	－	－	－
大津市消防局長	37	6	24	1	1	－	5	－	－

職員表彰

消防職員に関する表彰制度として、平素から職務に精励し、職務成績が優秀で他の職員の模範となる職員に対して行う表彰です。

［令和4年度］

区分 / 表彰種別		合計	消防局	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	元消防職員
合計		131	―	―	1	1	11	45	36	20	17
叙勲	瑞宝小綬章	1	―	―	―	―	―	―	―	―	1
	瑞宝双光章	2	―	―	―	―	―	―	―	―	2
	瑞宝単光章	2	―	―	―	―	―	―	―	―	2
消防庁長官	功労章	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	永年勤続功労章	2	―	―	1	1	―	―	―	―	―
日本消防協会長	勤続章	9	―	―	―	―	3	5	1	―	―
全国消防長会長	永年勤続功労者表彰	16	―	―	―	―	2	10	4	―	―
滋賀県知事	功労章	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	永年勤続功労者表彰	8	―	―	―	―	2	5	1	―	―
	勤続功労章	7	―	―	―	―	―	5	2	―	―
滋賀県消防協会長	勤続表彰	27	―	―	―	―	3	10	9	5	
	感謝状	13	―	―	―	―	―	―	―	1	12
大津市長	永年勤続賞	7	―	―	―	―	―	5	2	―	―
	業績表彰	1	―	―	―	―	―	―	―	1	―
大津市消防局長		36	―	―	―	―	1	5	17	13	―

主な研修実績

［令和4年度］

研修機関	課程	階級					
		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
消防大学校	指揮隊長コース			1			
	NBCコース				1		
滋賀県消防学校	初任教育						16
	警防科				1	3	
	予防査察科					3	1
	救急科						16
	救助科						4
	初級幹部科				2		
	特別幹部教育					1	
	水難救助教育						2
	指揮隊教育				4		
	はしご自動車等操作員教育				1	3	
	女性消防職員教育					1	1
(財)救急振興財団	救急救命東京研修所　第62期新規養成研修						1
	救急救命東京研修所　第63期新規養成研修					1	1
管内医療機関	気管挿管病院実習					1	1
その他関係機関	違反是正実務研修					1	
	火災調査実務研修				1		
	消火技術指導者研修					1	
	夏期山岳研修					3	2
	雪山期山岳研修						3
	潜水技術研修				1		
	玉掛け技能講習						1
	小型移動式クレーン運転技能講習					1	
	国際消防救助隊セミナー					1	

※令和4年度実施分のみ記載